



安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品情報

製品区別	単一物質
化学物質等の名称	窒化ホウ素
CAS-No.	10043-11-5
製品名	SP2, SP5, SP6, SP8, SP12, SP16, SP30, SP45 MP50, MP20, MP05 SA35, SA75, SA125, SA300
その他識別方法	その他の窒化ホウ素粉末 ASxxxxx, Pxxxxxx, Cxxxxxxx, IDLxxxx, XSxxxxx (x = 0~9 / A~Z / 空白のいずれか、例 : AS10392)

1.2. 推奨用途および使用上の制限

主な使用用途	主に産業用途
単一製品・混合物の用途	充填剤、潤滑剤及び添加剤
使用上の制限	追加情報なし

1.3. 提供者情報

製造者	
会社名	Saint-Gobain ceramic materials (Zhengzhou) Co., Ltd
住所	Yangcheng Industrial Zone Dengfeng 452477 Zhengzhou China
担当者（電子メール）	SGCDF.CS@saint-gobain.com
電話番号	+86 (0) 371 6777 0405
FAX 番号	+86 (0) 371 6777 0313
販売者	
会社名	サンゴバン株式会社
住所	大阪府大阪市中央区北浜 1-1-14
担当部門	セラミックスマテリアルズ事業部
電話番号	06-4707-1700
FAX 番号	06-4707-1701

1.4. 緊急連絡先

担当部門	セラミックスマテリアルズ事業部
------	-----------------

2. 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

GHS 分類基準に該当しない

2.2. ラベル要素

GHS ラベル要素	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
安全対策	なし
救急措置	なし
保管	なし
廃棄	なし

2.2. その他の情報

追加情報 なし

3. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区別

単一物質

化学名又は 一般名	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法	安衛法	
窒化ホウ素	> 98.5	BN	-	-	10043-11-5

4. 応急処置

4.1. 応急処置の説明

吸入した場合

被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること

気分が悪いときは医師の診断・手当を受けること

皮膚に付着した場合

水と石鹼で洗うこと

皮膚刺激が生じた場合は医師の診断・手当を受けること

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと、その後コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、また洗浄を続けること

目の刺激が続く場合、医師の診断・手当を受けること

飲み込んだ場合

口をすすぐこと、その後医師の手当て・診断を受けること

4.2. 予想される急性症状及び遅発性症状

吸入した場合

呼吸器への刺激による咳、呼吸困難などを起こす可能性

皮膚に付着した場合	通常条件下では特になし
眼に入った場合	眼に刺激を与える可能性
飲み込んだ場合	消化管に刺激を与えるおそれ

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤の情報

適切な消火剤	本製品は不燃性 周囲の火災に応じ適応した消火剤を使用すること
使ってはならない消火剤	棒状放水

5.2. 危険有害性

火災危険性	引火性はない
爆発危険性	直接的な爆発の危険性はない
火災時の反応性	火災時に刺激性ガスと有毒ガスが発生する可能性が有る
火災時の危険有害な分解生成物	有毒ガスが発生する可能性が有る
予防措置	安全であれば、全ての着火源を取り除くこと
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動すること 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却すること
消火の指示	区域から非難すること 消火の際には注意すること
消火を行う者の保護	適切な個人用保護具を着用すること 消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用すること 適切な保護具を着用せずに火災区域に立ち入らないこと
その他の情報	高温にさらされると分解し、有毒ガスを発生することがある

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の措置

使用時に製品がこぼれた際は、粉塵が飛散しないように回収する
適切な保護具を着用し、目・皮膚への接触や吸入を避ける
適切な防護衣を着けていないときは、破損した容器あるいは漏えい物に触れてはいけない
区域の喚起を十分に行う

6.2. 環境に関する注意事項

環境中に放出してはならない
河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する

6.2. 封じ込めおよび清掃のための方法および機材

回収・中和
漏えい物を掃き集めて空容器に回収し、廃棄処理する
封じ込め及び浄化の方法・機材
危険でなければ漏れを留める。水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ

二次災害の防止策

- 排水溝・下水溝・地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ
- シートなどで覆い、散乱を防ぐ
- 床面に残ると滑る危険性があるため、こまめに処理する

6.4. 参照

詳細については、『8. 曝露防止及び保護措置』を参照

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 取り扱い

安全な取り扱いに関する注意事項

- 換気の良い場所で作業すること
- 粉塵の発生を避けること
- やむを得ず粉塵が付着した場合は、定期的に除去すること
- 必要に応じて個人用保護具を使用すること。

衛生対策

- 皮膚、目、衣類との接触を避ける
- 個人保護具を着用すること

7.2. 非適合性を含む安全な保管条件

保管

- 換気の良い場所で保管すること
- 水濡れのないように保管すること

混合保管に関する情報

- 食品から話して保管すること

包装に関する規則

- 元の容器にのみ保管すること
- 密封容器で保管すること

7.3. 特定の最終用途

詳細については、『1.2. 推奨用途および使用上の制限』を参照

8. 曝露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

	許容濃度	
	日本産業衛生学会 (2024)	ACGIH (2024)
窒化ホウ素	設定されていない	設定されていない

8.2 曝露の管理

設備対策

- 粉塵を吸入しないこと

工程で粉塵が発生するときは、局所排気・除塵装置等の換気装置を設置すること
本製品を貯蔵又は使用する設備は、眼洗浄設備及び安全シャワーを設置した方がよい
保護具

呼吸器の保護具

適切な防塵マスクを着用すること（JIS T 8151 参照）

手の保護具

適切な手袋を着用すること（JIS T 8008 参照）

目の保護具

保護メガネもしくはゴーグルを着用すること

皮膚及び身体の保護具

必要に応じて、保護衣もしくは保護面を使用すること

保護具のシンボル



衛生対策

取り扱い後は良く手を洗うこと

汚染された衣類を使用する場合には、洗濯をすること

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

物理的性状	形状	固体（粉状）
	色	白色
におい		無臭
分子量		24.82 g/mol
融点／凝固点		不明
沸点または初留点および沸騰範囲		不明
可燃性		データなし
蒸発速度		データなし
燃焼性（固体・ガス）		データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		
上限：		データなし
下限：		データなし
引火点		不燃性
自然発火温度		データなし
分解温度		2,204 °C
pH		データなし
粘度		データなし
動粘性率		データなし
溶解度		水に対して不溶
オクタノール／水分配係数		データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重（密度）		1.8 – 2.1
粒子径		データなし
酸化性		非酸化性物質

9.2 その他の情報

追加情報

なし

10. 安定性及び反応性

10.1. 反応性

通常取り扱いにおいては安定

10.2. 化学的安定性

推奨保管条件下で安定

10.3. 危険有害反応可能性

通常の条件では危険有害な反応は起こらないと考えられる

10.4. 避けるべき条件

なし

10.5. 混触危険物質

なし

10.6. 危険有害な分解生成物

通常の条件では危険有害な分解生成物は発生しないと考えられる

11. 有害性情報

11.1. 危険有害性

製品そのものについての試験データは入手できない為、構成成分のデータにより GHS 分類を実施した参考情報として、構成成分について得られた情報を以下に記載する

急性毒性	経口	データなし
	経皮	データなし
	吸入（気体）	データなし
	吸入（蒸気）	データなし
	吸入（粉塵）	データなし
	吸入（ミスト）	データなし
	吸入（ヒューム）	データなし
皮膚腐食性／刺激性		データなし
眼に対する重篤な損傷性／刺激性		データなし
呼吸器感作性		データなし
皮膚感作性		データなし
生殖細胞変異原性		データなし
発がん性		データなし
生殖毒性		データなし
特定標的臓器毒性（単回曝露）		データなし

特定標的臓器毒性（反復曝露）

データなし

誤えん有害性

データなし

11.2. その他の情報

追加情報

なし

12. 環境影響情報

12.1. 生態への有害性

水生環境有害性 短期（急性）

データ不足の為分類できない

水生環境有害性 長期（慢性）

データ不足の為分類できない

残留性・分解性

利用可能な情報はない

生体蓄積性

利用可能な情報はない

土壌中の移動性

無機固体粒子

オゾン層への有害性

データ不足のため分類できない

PTB および vPvB 評価

非該当

内分泌かく乱化学物質

追加情報なし

その他のデータ

半数致死濃度 (LC₅₀ - Fish) : 848.324 mg/L半数効果濃度 (EC₅₀ - Algae) : 454.163 mg/L

(Ecological Structure Activity Relationships)

12.2. その他の情報

追加情報

なし

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄処理方法

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する

廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性・有害性を十分告知の上処理を委託する

本製品を含む廃液及び洗浄廃液を直接河川等に排出したり、そのまま埋め立てたり投棄することは避ける

汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること

14. 輸送上の注意

国際規制情報

	陸上(ADR)	海上(IMDG)	航空(IATA)	内陸水路(AND)	鉄道(RID)
国連番号	-	-	-	-	-
品名	-	-	-	-	-

国連分類	-	-	-	-	-
副次危険性	-	-	-	-	-
容器等級	-	-	-	-	-
環境危険性 (海洋汚染物質) (環境有害物質)	-	-	-	-	-

15. 適用法令

労働安全衛生法		
名称等を表示すべき危険有害物（法第五十七条、施行令第一八条別表第九）		
名称等を通知すべき危険有害物（法第五十七条の二、施行令第一八条の二別表第九）		
リスクアセスメントを実施すべき危険有害物（法第五十七条の三）		
非該当		
化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）		
ほう素化合物		第一種指定化学物質
毒物及び劇物取締法		
非該当		
水質汚濁防止法		
ほう素及びその化合物		有害物質
土壤汚染対策法		
ほう素及びその化合物		第二種特定有害物質
大気汚染防止法		
ほう素化合物		有害大気汚染物質に該当する可能性が有る物質

16. その他の情報

連絡先	サンゴバン株式会社 セラミックスマテリアルズ事業部
参考文献	各データに記載
記載内容は一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではなく、いかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものでありますので、特殊な取り扱いの場合にはこの点のご配慮をお願いします。	